



広報

ひだ

町木



第34号

肥田町
郷づくり委員会
H16.7.5発行

まちづくり

「国松知事と気軽にトーク」を開催

このたび5月13日に国松知事が初めて肥田町を訪ねられ、肥田町公民館において国松知事を囲んでの「知事と気軽にトーク」が開かれました。

国松知事には、知事に就任されて以来、つねに内に知事室だけで仕事をしていた行政の上で諸々の判断に誤りをおこすのではないかと、出来るだけ地域の県民の人々と身近に接して意見や要望を聞き、また県としての考えを話したいと、町づくり活動に熱心に取り組んでいる町に自ら足を運んで「知事と気軽にトーク」の機会を重ねられ意思の疎通を深めて来ておられます。そしてまた、これからの行政の指針にもしたいと考えておられる様です。

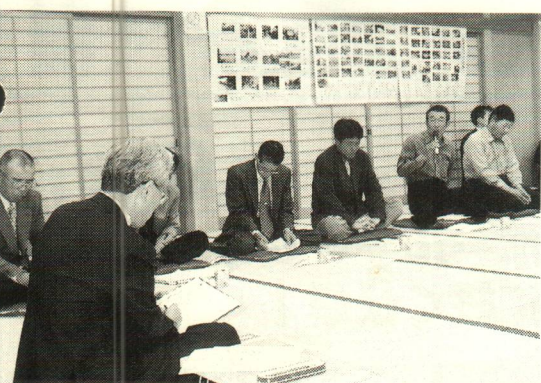
「知事と気軽にトーク」は、回を重ねられて107回にわたり、この度は私も肥田町のまちづくり活動に注目され、この4月に薩摩正平自治会長に相談があり、町として喜んでお受けした次第です。

さて5月13日の当日は、当初は会議前に知事が肥田町の町並や歴史ロマンロードを歩きたいとの希望でありましたが、あいにくの悪天候で止む無く見送り、会場でビデオ「肥田町の歴史」の鑑賞に代えて肥田の町を理解いただきました。次いで自治会長より肥田町の概要の説明に始まりトークに移り、熱気の溢れる延々2時間の意見の交換会となりました。ご参加の皆様には御苦労さまでした。ご協力に厚く御礼申し上げます。

「知事と気軽にトーク」には、肥田町の自治会、改良組合、婦人会の役員、まちづくり委員会、農業対策委員会、ボランティアサークルの各委員の代表と女性、若い人を含めて総計19名が出席、国松知事を囲んで19名が輪になって、出席の全員が個々に課題の発表の形で進められました。



そのトークの進行については、当方で予め7つのテーマをつくり、そのテーマごとに2名乃



- 1 まちづくりは、人づくりから
- 2 肥田の歴史を後世に伝えたい
- 3 環境整備、安心と安全を求めて
- 4 自然の美化保全、保護について
- 5 町の周辺の環境整備について
- 6 明日の肥田の農業を求めた問題点
- 7 ボランティアサークル活動の課題について

至3名が内容と課題について発表し、それに対して知事の考え方やアドバイスをした。形で行いました。7つのテーマは、

その内容については非常に範囲が広く、例えば今日まで進めてきました大人から子供たちへの挨拶運動の展開、「あじさい文庫本読みの習慣づくり、また伝承活動の中で子供たちに田植えの体験学習など様々な体験などを学ばせて、新しい嬉しい発見を通して知恵を身につけていく。秋のあり方から、肥田の歴史を誇りとして後世に伝えたい活動、歴史ロマンロードの展開、今後文化財保存のあり方、また肥田町の周辺環境整備の課題、河川の公害による汚染、宇曾川堤防の管理、通学路、子供の遊具などに安全で安心の生活環境づくり上の諸問題、農業対策委員会としては圃場整備事業推進に伴う諸問題、特に県道計画の平面図の早期作成、用地代金の工事終了までに全額入金金の要望、寺井湯井堰からの取水施設完成の要望と理解について、またボランティアサークル活動においては超高齢化の進む町にあつての今後の課題として福祉の広域情報の交換、知識の習熟の宿題等と実に幅広い議論の展開となりましたが、国松知事には私達町民と同じ目線におかれて、その取り組みのひとつひとつについて親しみのある適切なアドバイスや



ご指導をいただき、大変に有意義な交歓会となりました。今回の機会を創っていただいた県当局に対しまして深く感謝申し上げます。

今回の「知事と気軽にトーク」の意見交換を終えて国松知事からは総括として、先ず肥田町がすごい歴史のある町だという強い印象を得たこと、肥田町が歴史を活かした多彩なまちづくり活動や、明日の肥田町を考えた課題への具体的な取り組みの姿、特に肥田町の町民皆さんが地域の歴史や文化を大切に、誇りを持ちながら熱心にまちづくり



知事と気軽にトーク

ます。只今は滋賀県でも、「自然と人間がともに輝くモデル創造立県、滋賀」の構想を推進中でもあります。これからまちづくり活動推進に町民皆様の一層のご理解とご協力のほどをよろしく御願い申しあげます。

【トーク参加者】

自治会 薩摩正平
(挨拶) 鶴野俊雄、
鶴野喜八、大村吉繼、薩摩直弘、
薩摩敬造、薩摩由里子(婦人会)
まちづくり委員会 青木一雄、
成宮伊蔵、元持正三、高瀬俊英、
薩摩茂和、薩摩幸男、藤野泰弘(総
合司会)

農業対策委員会 山岸長兵衛、
伊関貞夫、伊関猪蔵
ボランティアサークル 伊関
徹男、鶴野栄美子

【陪席】県広報課、秘書課、湖東
地域振興局、びわこテレビ
町 元持四郎、藤野良一、藤野
信一、大村嘉孝、成宮為夫、松枝
義人、成宮一郎、宮川幸代、伊関
雅子、薩摩清子

町の活動特集

5月5日

恒例

子供たちの田植え体験学習を実施

まちづくり委員の元持正三さんのご指導で町の小学生全員が土と汗にまみれて賑やかな声を交わしながら恒例となった田植え作業に取り組みました。現代は昔と違ってモノが溢れている時代、それだけに子供たちに私どもの生活の原点を教えることは、必ずやこれからの成長にお役に立つものと信じています。

今日、滋賀県では子供たちの田植えの体験学習を広く奨励中です。



4月11日

天稚彦神社春の大祭 肥田町内に御輿が舞う

肥田上町が、本年は6年ぶりに氏神さん天稚彦神社の栄えある御輿担ぎ番に当り、登町の方々にもご協力を仰ぎ、町を挙げて桜吹雪の舞う中、素晴らしい大祭が繰り広げられました。60人を要する担ぎ手、これだけ粋のよい若い人の集団、日頃は肥田の町では見られないだけに、その飛び走る若い汗と熱気と結束の素晴らしさに、町は久方ぶりに感動の渦に巻き込まれました。

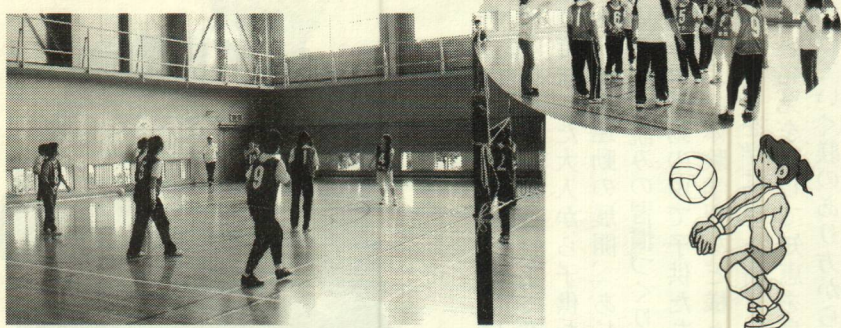


6月20日

稲枝地区バレーボール大会で健闘 準優勝を飾る

稲枝地区体育館で開催された地区バレーボール大会に肥田町の女性チームが、常に隙間を作らない攻撃的なプレイを展開し相手チームを圧倒、伝統ある強い肥田町を充分に見せてもらった。練習で培われた固いチームワークの結実でしょう。

ご健闘に拍手、拍手。



5月23日

おめでとう 肥田町ソフトボールチームが 昨年に続く快挙！

優勝！



稲枝地区体育振興会が主催する地区ソフトボール大会が開かれて、肥田町チームがBゾーンで栄えある優勝を獲得しました。昨年の準優勝に続く見事な快挙を遂げられました。現在の戦力はかなりレベルが高く、更なる上昇が期待出来ます。おめでとうございます。



5月23日

福寿会 桐畑隆氏
稲枝駐在さんを招いて

交通安全講座と オレオレ詐欺手口への対応



車社会化でこのところ高齢者の運転事故が増えてきていることと、歩行者の道路の横断時の事故も増えてい

ます。事故防止は、もう一度、基本の規則とマナーをしっかり守ることの注意を怠らないことと懇切な指導をいただきました。

また、最近特に地方に増えてきている極悪なオレオレ詐欺の手口や、メールでの通販や携帯やパソコンでのAVの未納手数料の請求、年金の過支払い分の返還請求と色々な手口が横行していますが、相手に電話する前に先ず最寄りの警察が彦根市役所の消費生活課に連絡、相談を急ぎして下さいとのこと。何事も最初の行動が大切です。

4月6日

第2回 歴史探訪

今回は山岸さんの親戚に当たる山口様、谷村様の懇切なガイドをいただき、参加12名が湖北の柏原宿歴史館はじめ、肥田の歴史にも関係のある戦国の武将京極家墓所徳源寺などの巡訪を通して広く歴史文化に接することが出来ました。



街角から
朝顔で夏のご挨拶

